

## 動物病院向けペット用オーラルケア市場へ本格参入 「犬用ハミガキ」など動物病院専売4品をラインナップ

ライオン商事株式会社（社長・榊原 健郎）は、2012年8月22日（水）より、動物病院専売のペット用オーラルケア製品2品（犬用ハミガキ、ハブラシ）を新発売いたします。先行テスト販売中の2品と合わせ、4品のラインナップで、動物病院向けペット用オーラルケア市場に本格参入いたします。

### 1. 事業開始の経緯

ヒトの全身健康と歯周病との関係が注目される一方で、2歳以上の犬の約8割が歯周病にかかっているなど、近年、犬や猫などペットの歯周病や全身健康への影響が報告されています。歯周病は、口内の汚れにより細菌が増殖し歯垢や歯石の形成を経て発症します。

そこで当社は、ペットについても歯周病になる前の日常のオーラルケアが大切と考え、ハミガキ・ハブラシの国内トップメーカー※1であるライオン株式会社のオーラルケアの知見と獣医師の意見とを応用した犬用ハミガキとハブラシを開発しました。先行テスト販売した2品と合わせて4品をラインナップし、ケア意識の高いオーナーに向け、動物病院専売のケアシステムとして『ベツドクタースペック（VET'S DOCTOR SPEC）』ブランドを立ち上げ、ペットの健康維持増進に貢献いたします。

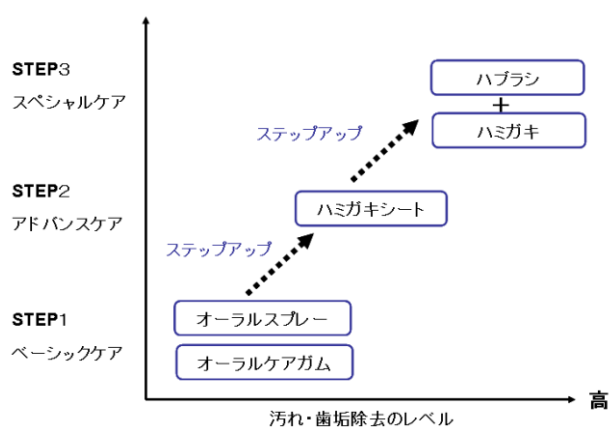
※1 歯磨・歯ブラシ市場でのシェア1位（2011年年間、インテージ調べ）

### 2. 獣医師が提唱するオーラルケア・ステップ

ペットのオーラルケアで重要なことは、最も推奨されるケア方法である「ハブラシによるケア」に、いかにスムーズに慣れさせるかということです。しかしながら、最初からハブラシを用いると嫌がりやすいため、ペットの口周りへ接触することに慣れさせて、徐々に「ステップアップ」することが大切です。（右図）

- ・ステップ1：口や口の中を触るのに慣れさせる段階（オーラルスプレーやオーラルケアガムを活用）
- ・ステップ2：口内をガーゼやハミガキシートで清掃
- ・ステップ3：ハブラシによる清掃

#### 《オーラルケア・ステップ》



（フジタ動物病院・藤田桂一院長推奨）

当社は、獣医師の意見を元に「オーラルケア・ステップ」に適合する剤型と用具の開発を進め、この度『ベツドクタースペック』シリーズとして発売し、市場に本格参入いたします。

『ベツドクタースペック』シリーズは、ハミガキ、ハブラシ、デンタルシート、オーラルスプレーの4品のラインナップで「オーラルケア・ステップ」を実現するシステムを提案します。

### 3. 製品ラインナップ

#### ベツドクターズペック (VET'S DOCTOR SPEC) 犬用デンタルジェル**新発売**

デキストラナーゼ<sup>※2</sup>配合の犬専用ハミガキ。ハブラシ、ガーゼなどへ塗布しやすいジェルタイプです。犬の好みやすい「リーフの香り」を採用。

※2 多糖「デキストラン」を分解する酵素。食品添加物成分

#### ベツドクターズペック デンタルブラシ**新発売**

獣医師がペットのハブラシに求めるポイント（ペットの口に合わせた大きさ、歯ぐきにやさしい用毛、用毛の耐久性）を考えた設計です。

#### ベツドクターズペック デンタルシート（先行テスト販売中）

指に巻いて、ペットの歯を拭くだけで簡単にお口のケアができるウェットティッシュタイプのハミガキシートです。ハブラシの苦手なペットでも簡単にケアできます。

液成分が歯の汚れを浮かせ、特殊形状のマイクロファイバーシートが、汚れをしっかりと拭き取ります。刺激のないノンアルコールで安心です。

#### ベツドクターズペック オーラルスプレー（先行テスト販売中）

口内にスプレーし、香りでペットの息のニオイをケアするスプレー。天然由来成分キトサンオリゴ糖を配合。刺激のないノンアルコールだから安心して使えます。クランベリーの香りです。

当社は、これからもペットのオーラルケアに貢献する商品の提供を通じて、ペットの健康増進をサポートしてまいります。

### 4. 容量・価格

商品名	容量	希望動物病院価格 (税込み)	発売日
VET'S DOCTOR SPEC 犬用デンタルジェル	70g	1,470 円	2012年8月22日
VET'S DOCTOR SPEC デンタルブラシ (犬・猫用)	1 本	735 円	
VET'S DOCTOR SPEC デンタルシート	30 枚	1,260 円	
VET'S DOCTOR SPEC オーラルスプレー	80ml	3,150 円	

以 上

お問い合わせ窓口

この商品に関するお問い合わせは、ライオン株式会社でお受けいたします。

<報道関係の方> コーポレートコミュニケーションセンター 03-3621-6661

<消費者の方> お客様センター 0120-556-581

<参考資料>

フジタ動物病院院長・藤田桂一先生から  
ペットのオーラルケアについてのアドバイス

犬や猫の歯周病は、2歳以上の犬の約80%、猫の約70%が罹患しているという報告<sup>1, 2, 3)</sup>や3歳以上のほとんどの犬や猫が罹患しているという報告<sup>4)</sup>があります。そして、歯周病の症状が悪化すると顎の骨が溶けて折れやすくなったり、目の下の皮膚に穴が開いたりすることも少なくありません。

歯周病の原因は細菌です。口内の汚れを栄養に口内細菌が増殖することで歯垢が形成し、さらに唾液中のカルシウムなどが歯垢に沈着して歯石が蓄積していきます。歯垢や歯石の細菌が歯周組織に炎症を引き起こして歯周病が発症します。

犬の口内環境はヒトと違って、唾液がアルカリ性なので歯石が3日～5日でできてしまいます。したがって、口臭、歯垢、歯石などの歯周病につながるサインを見逃さずに、理想的には1日1回、少なくとも1日おきにオーラルケアを行う必要があります。

また、ヒトで歯周病と全身健康が注目されるように、ペットについても歯周病と心臓、肝臓、腎臓の疾患などとの関連もわかってきました<sup>5)</sup>。ペットの健康を保ち、愛するペットにつらい思いをさせないために、オーラルケアはとても大切です。

<藤田桂一先生>



フジタ動物病院院長  
獣医師・獣医学博士

ペットの歯科治療に関する研究で学会や論文発表の場でも活躍されています。

さらに、専門的な歯科手術にも対応し、定期的に歯科教室や個別相談室も開催されています。

<http://www.fujita-animal.com/>

参考文献

1. Gorrel, C. (2008): Periodontal disease: *Saunders solutions in veterinary practice -Small animal dentistry*, first ed. 29-74, Saunders, Philadelphia.
2. Kato, Y. et al., (2011): Molecular detection of human periodontal pathogens in oral swab specimens from dogs in Japan., *J. Vet. Dent.*, 28: 84-89.
3. Wiggs, R., B., et al., (1997) : Periodontology: *Veterinary dentistry principles and practice*. 186-231, Lippincott-Raven, Philadelphia.
4. Harvey, C., E., (2005): Management of periodontal disease: Understanding the options. *Vet. Clin. Small. Anim.*, 31: 819-836.
5. Pavlica, Z., et al., (2008): Periodontal disease burden and pathological changes in organs of dogs. *J. Vet. Dent.*, 25: 97-105.

## 犬の口腔ケア方法「オーラルケア・ステップ」

犬は口周りに触れられるのを嫌がりやすいことから、犬の嫌がらないオーラルケア手段の選択と歯みがきに慣れさせることが重要です。まずは、口周りに触ることに慣れさせて、慣れてきたらガーゼによるこすり磨き、ハブラシの使用までステップアップしていきましょう。既に歯石や歯周病がある場合にはこれらを治療したあとに始めます。

### STEP1：ベーシックケア ～口元への接触に慣れさせる～



やさしく顔や口周りに触れて、接触になれさせます。



次にそっと唇をめくり、歯や歯ぐきへやさしくタッチします。慣れたらさらに奥歯にも指でタッチしてみます。

### STEP2：アドバンスケア ～ガーゼやハミガキシートによる擦りみがき～



やさしく口元を開いて、湿らせたガーゼやハミガキシートを指に巻いてタッチし、慣れたらやさしく歯をこすります。最初は口を開かなくて頬側だけでも大丈夫です。

### STEP3：スペシャルケア ～ハブラシによる歯みがき～



湿らせたハブラシをやさしく口に入れ、ハブラシに慣れさせます。まずは、前歯から慣らし、奥歯へと少しずつ磨けるようにしていきます。



奥歯まで磨けるようになったら、歯の裏側を磨きます。犬の好む香りの付いた犬用のハミガキ剤の使用も有用です。